

謹啓 晩夏の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたびの平成20年岩手・宮城内陸地震に際しましては、心温まるお見舞いや義援金をお寄せいただき、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

6月14日の地震発生に伴い災害対策本部を設置し、応急対策と復旧復興対策を実施してきたところですが、8月11日に避難をされている約半数の12世帯35名に対する避難勧告を解除することができたこと及び避難指示体制の安全基準が見直されたことなどから、警戒本部体制に切り替えをいたしました。お蔭様で、現在は本格的な復興対策に取り組む段階になりましたことをご報告いたします。

今回の地震により、震源に近い地域では住宅の損壊や土砂崩れなど大きな被害を受けたところですが、皆様からお寄せいただきました義援金につきましては、被災された方々の生活復旧と復興対策のため有効に活用させていただき、一日も早い復興に向けて地域を挙げて取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

なお、義援金の収支決算につきましては、確定次第ご報告をさせていただきますので、ご了承をお願いいたします。

また、被害を受けなかった旅館やホテルでキャンセルが相次ぐなど、地域経済において大きな痛手となっております。当市での被災地域以外においては従来どおりの企業活動や観光事業に取り組んでおりますので、皆様のご理解を賜りたいと存じます。

このたびお寄せいただきましたご厚情に対し、略儀ながら書中をもって御礼申し上げますとともに、皆様のますますのご発展とご健勝をお祈りいたします。

謹白

平成20年8月

特別区長会 様

一園市長 浅井東兵衛